



くまだ ひろし 議員
熊田 宏

子育て支援策の拡充が急務では？

拡充を図ってゆく

子育て支援策の拡充について

熊田 子育て支援策の拡充が急務である。

- ① 保育料無料
- ② 出産祝金
- ③ 予防接種無料
- ④ 家賃割引
- ⑤ 不妊治療
- ⑥ 病児保育施設設置

等を実施し、矢吹町が安定的に存続し続ける為に合計特殊出生率2.81の岡山県奈義町に倣うべきではないか。

町長 町長 ①平成21年度より「第3子以降幼稚園、保育園無料化事業」を実施 ②第2子以降出産祝金を実施 ③定期接種は、国の規定により無料で実施 ④月額1万5千円を限度に補助する制



度を実施 ⑤一部治療費を助成 ⑥現在しらかわ地域定住自立圏構想推進協議会を通じ、検討している。

本町においても来年度より不妊治療に対する助成、流産死産や新生児死亡など、不育症治療の拡充を図っていきます。

町民の安全確保の為に要望の実現を



駅の防犯パトロール

熊田 町民の足元を照らす為、その要望を実施すべきである。

町長 ①児童生徒の為に通学路の歩道整備 ②事故防止の為に砂利道の現道舗装 ③犯罪抑止の為に防犯灯・防犯カメラ設置を更に加速するべきではないか。

生涯学習社会の実践について

熊田 当町の生涯学習活動は活発であると多くの町民が認めている。

町民の高齢化が進む現在、『学習の成果が適切に評価される社会』の実現に取組み、更に活気溢れる町にする為に、どう取り組むのか。

町長 スポーツ分野及び文化分野の社会教育登録団体の紹介や町民ニーズの高い講座を開設している。

現在、クラブ設立に向け、体育協会並びにスポーツ少年団の関係者も含めた町スポーツ関係者からなる、設立委員会にて協議、検討を行っている。



ゲートボール